

# 関西発の「地域で共に育つ障害児支援」を 南アフリカで活かす

## 大阪府・滋賀県の取組を15名の行政官等が学ぶ

関西で行われている障害児と家族のための地域生活支援を南アフリカ共和国へ。

JICA 関西は7月3日から7月18日まで、南アフリカから障害当事者や障害児の家族を含む行政官や介護者等15名が参加する研修プログラムを実施しています。障害児と家族が地域で生活していくために必要なインクルーシブな社会の在り方、制度、サービス等について関西地域の事例に触れて学びます。

南アフリカは、2011年の国勢調査によると、約280万人の障害者（全人口の7.5%）がいますとされていますが、障害児や家族の地域生活支援サービスが十分ではないため、主に家族介護者が障害児のケアを担っており、それが長時間・長期化する事で保護責任放棄や虐待に繋がるリスクが高まります。JICAは子どもの保護と家族支援の観点から、南アフリカで2024年から障害のある子どもの成長を地域で支え、介護を担う家族の一時休息（レスパイトケア）を確保できるようにするために「障害児および家族のためのレスパイトケアサービス拡大プロジェクト」を実施しています。本研修は同プロジェクト活動の一環として行うものです。

以下日程の講義・視察の取材が可能ですので、ぜひご検討ください。

### <取材可能な日程> ※使用言語：英語（通訳有）

#### ■7月9日(水) 滋賀県 びわこ学園の取組み (場所：びわこ学園医療福祉センター草津)

9:00～16:40 「個々の障害児者の生活をプログラムする方法」

講師：奈倉 道明 氏（埼玉医科大学医学部医療センター小児科 専任講師）、

増野 隼人 氏（滋賀県重症心身障害児者・医療的ケア児等支援センター こあゆ 相談課長・相談支援専門員）ほか

#### ■7月12日(土) 障害者家族の関わり方 (場所：JICA 関西（神戸市中央区）)

8:45～9:45 「きょうだい児の支援」

講師：滝島 真優 氏（きょうだい会 SHAMS 代表／成蹊大学文学部特別研究員）

10:00～12:00 「障害児家族のサポート、役割分担、父親・母親としての関わり方、自助具発明品の紹介」

講師：廣瀬 元紀 氏、廣瀬 聖子 氏（障害児保護者）

#### ■7月15日(火) 豊中市によるインクルーシブ教育ほかの取組み (場所：豊中市商工会議所)

9:45～12:00 「インクルーシブ教育：地域で共に育てる」

14:00～15:30 「自立支援協議会と運動団体のツイントラック・アプローチ（当事者の立場から）」

講師：上田 哲郎 氏（自立支援協議会 会長）、元教員、元保育士、保護者ほか

- お申込み：準備の都合上、各視察日程の前日までに下記にご連絡下さい。

本件に関する 問い合わせ先	JICA 関西 研修業務課 藤井 TEL 080-7200-4814 e-mail : Fujii.Natsuko@jica.go.jp
------------------	---